

東久留米子ども読書週間

10月22日(土)~11月6日(日)

読書の秋を、お近くの図書館で過ごしませんか。図書館では本を中心に、いろいろなイベントを実施します。

入場料無料、申し込み不要です。当日は時間までに会場にお越しください。中央図書館以外の図書館には駐車場がありませんので、車での来場は遠慮ください。

詳細は図書館ホームページ(<https://www.lib.city.higashikurume.lg.jp>)または図書館公式ツイッター(<https://twitter.com/higashikurume>)をご覧ください。

詳しくは中央図書館☎475・4646、滝山図書館☎471・7216、ひばりが丘図書館☎463・3996、東部図書館☎470・8022へ。

中央図書館

- 季節のおはなし会
 - 【日時】10月30日(日)午後3時からが小学校低学年、3時40分からが小学校高学年
 - 【会場】おはなし室
 - 【内容】本を使わない素話のおはなし会です。いつもと違う雰囲気、季節のお話を楽しみましょう
 - よもうーあそぼうーかがくの本
 - 【日時】11月6日(日)午前10時半~11時半
 - 【会場】視聴覚ホール
 - 【内容】今回のテーマは「知ってる野菜のタネ知ってる?」。いつも食べているあの野菜はどんな種から育つのでしょうか。野菜当てクイズにもチャレンジ
 - 【対象】小学校低学年
 - ストーリー・フェスタ
 - 【日時】11月9日(水)午後3時半~4時半
 - 【会場】視聴覚ホール
 - 【内容】外国語に親しみ、在日外国人との交流を図る目的で、多言語(英語・韓国語・スペイン語・日本語)による「おはなし会」を開催します。絵本の読み聞かせや素話、手遊び、歌など、外国語の美しい響きをみんなで楽しませよう

【協力】東久留米国際友好クラブ

※通常のおはなし会はお休みです。

滝山図書館

- かみしばいげきじょう
 - 【日時】11月6日(日)午後2時からが幼児、2時半からが小学生以上
 - 【会場】西部地域センター2階滝山児童館集客室
 - 【内容】収穫の秋にちなんだ「食に感謝・食育」をテーマに開催します
- 【共催】東久留米紙芝居サークルいずみ

東部図書館

- おかあさんと絵本
 - 【日時】11月1日(火)午前10時45分~11時半
 - 【会場】けやき児童館
 - 【内容】赤ちゃん向け絵本の紹介と読み聞かせ、簡単な工作を行います
 - 【対象】乳幼児とその保護者

展示「憩想園散策」

柳窪にある国の登録有形文化財の「村野家住宅(憩想園)」を図書館所蔵の資料や写真で紹介いたします。また、村野家が使われていた民具なども展示します。

- 【日時】金曜日と第3火曜日を除く10月19日(水)~12月19日(月)の午前10時~午後8時(土曜・日曜日、祝日は午後5時まで)
- 【会場】中央図書館展示コーナー
- 詳しくは中央図書館☎475・4646へ。

11月9日(水)~15日(火) 秋の火災予防運動が実施されます

東久留米消防署では、この運動に伴い各種行事を開催します。この機会に、防火防災に関する意識や防災行動力を高めましょう。

防火のつどい

- 【日時】11月11日(金)第一部 午後2時から火災予防協力者に対する表彰式▼第二部 午後3時から自由学園ウインドオーケストラとグリ

第37回市民みんなのまつり

- 【日時】11月13日(日)午後3時15分~3時40分ごろ(雨天時は縮小または中止になり

第37回市民みんなのまつり農業祭・商工祭

11月12日(土)・13日(日)に開催!

今年も恒例の「市民みんなのまつり農業祭・商工祭」を開催します。合唱・創作ダンスなどのステージや、市内で取れた新鮮な農産物などの展示・即売会など、見どころあふれる企画がいっぱいです。

- 【日時】11月12日(土) 正午~午後4時(開会式は午前11時から、13日(日)午前10時~午後4時)

東京文化財ウィーク2016

10月29日(土)~11月6日(日)

東京文化財ウィークは、都内各地にある文化財を一堂に公開し、都民に親しんでいただくために毎年行っています。各市区町村では、文化財の公開事業のほか、見学会や講座などのさまざまな企画事業を実施します。秋の一日、身近な歴史と文化財に触れてみてはいかがでしょうか。関連の企画事業は11月30日(水)まで行われます。

公開事業

- ①東京都指定史跡「米津家大墓所」
- 多摩地域では唯一の大名墓所です。主催は米津寺。
- 【所在地】米津寺(幸町4ノ2ノ40。東久留米駅から西武バス「滝山営業所」行き「中央図書館入口」バス下車、徒歩3分)



【会場】東久留米駅西口(市役所のまろにえ富士見通り)

【内容】市民みんなの祭りとして、東京消防庁音楽隊・カラーガードをはじめ、東久留米消防署、東久留米市消防団、東久留米消防少年団、災害時支援ボランティア、防火女性の会などによるパレードを実施します

詳しくは同署予防課防火査察係☎471・0119(内線521)へ。

緊急電話の「119番」が誕生したのは、昭和2年10月1日です。

それまで、「112番」が緊急電話番号として使われていたが、ダイヤル方式に不慣れで誤接続が多いため、地域番号(局番の第1数字)に使われていない「119番」が指定されました。

その後、昭和62年から11月9日が「119番の日」として制定されました。

この機会に、消防の仕事や119番の正しい知識と理解を深めていただき、防火防災意識を高めましょう。また、目の前で火災や事故が発生した場合、誰でも気が動転し興奮した状態になりがちです。1秒を争うときでも落ち着いて119番通報できるように、町会・自治会、事業所などで実施する防災訓練に参加し通報訓練を行い、正しい通報要領を身に付けましょう。

緊急電話の「119番」が誕生したのは、昭和2年10月1日です。それまで、「112番」が緊急電話番号として使われていたが、ダイヤル方式に不慣れで誤接続が多いため、地域番号(局番の第1数字)に使われていない「119番」が指定されました。

その後、昭和62年から11月9日が「119番の日」として制定されました。

この機会に、消防の仕事や119番の正しい知識と理解を深めていただき、防火防災意識を高めましょう。また、目の前で火災や事故が発生した場合、誰でも気が動転し興奮した状態になりがちです。1秒を争うときでも落ち着いて119番通報できるように、町会・自治会、事業所などで実施する防災訓練に参加し通報訓練を行い、正しい通報要領を身に付けましょう。

詳しくは東久留米消防署予防課防火査察係☎471・0119(内線521)へ。

119番通報は落ち着いて

◎正しい通報について

27年間に東京消防庁の災害救急情報センターで受け付けた119番の件数は95万2648件で、平均すると1日に2610件、約33秒に1件受け付けたこととなります。同庁管内で119番通報すると、23区では千代田区大手町、多摩地域(稲城市を除く)では立川市泉町の災害救急情報センターにつながり、そこから災害現場に近い消防署の消防隊や救急隊に出動指令が送られます。消防隊や救急隊が迅速に災害現場に到着するには、住所や災害内容などの正しい通報が必要で、いざというときに備えて、電話機のそばに「住所・名前・目印・電話番号」を記入したメモなどを準備しておきましょう。

- 【公開時間】午前9時~午後10時からと午後1時からの2回
- 【集合場所】村野家前(柳窪4ノ15ノ41)
- 【交通】西武バス「武蔵小金井駅(錦城高校経由)」行き「柳窪二丁目」バス下車、徒歩7分
- 【定員】先着50人
- 【参加費】500円(資料・維持協力費)
- 申し込みは11月4日(金)までに(必着、往復はがきに午前・午後の希望、氏名(1名)を記入し、<http://www.syougaimetokyo.jp/sasku/week.html>)へ。

《今号の主な内容》

- 11月5日(土)は学校一斉公開日です
- 東久留米交通安全計画検討報告書(案)への意見募集します
- 第45回くらしフェスタくるめを開催します
- 高齢者に対するインフルエンザ予防接種を実施します

2面
3面
5面
8面